

小学部 6年生 国語 年間計画

【3段階】

	指導内容	単元名（仮）
知識及び技能	ア 言葉の特徴や使い方	
	(ア)身近な人との会話や読み聞かせを通して、言葉には物事の内容を表す働きがあることに気付くこと。 教科別の指導	指導要領解説:P95 既習)事物の内容、気持ちや要求
	(イ)姿勢や口形に気を付けて話すこと。	小1上:P64~あひるのあくび
	(ウ)日常生活でよく使う促音、長音などが含まれた語句、平仮名、片仮名、漢字の正しい読み方を知ること。 教科別の指導	小1上:P68~のばすおん 小1下:P98~かたかたのかたち
	(エ)言葉には、意味による語句のまとまりがあることに気付くこと。 教科別の指導 日常生活の指導	小1下:P54~まとめてよぶことば 指導要領解説:P95 例)同義語、類義語、対義語
	(オ)文の中における主語と述語との関係や助詞の使い方により、意味が変わることを知ること。 教科別の指導	小1:P48~はをつかおう
	(カ)正しい姿勢で音読すること。 教科別の指導	指導要領解説:P96
	イ 話や文章の中に含まれている情報の扱い方	
	(ア)物事の始めと終わりなど、情報と情報との関係について理解すること。 教科別の指導	・Cイ小1上P84
	(イ)図書を用いた調べ方を理解し使うこと。 教科別の指導 生活単元学習	指導要領解説:P96 例)各教科等を合わせた指導
思考力・判断力・表現力等	ウ 我が国の言語文化	
	(ア)昔話や神話・伝承などの読み聞かせを聞き、言葉の響きやリズムに親しむこと。 教科別の指導 日常生活の指導 生活単元学習	小2下:P100~おばあちゃんに聞いたよ
	(イ)出来事や経験したことを伝え合う体験を通して、いろいろな語句や文の表現に触れること。 教科別の指導 日常生活の指導 生活単元学習	指導要領解説:P96 例)教師や友達と伝え合う活動
	(ウ)書くことに関する次の事項を理解し使うこと。 ⑦ 目的に合った筆記具を選び、書くこと。 ⑧ 姿勢や筆記具の持ち方を正しくし、平仮名や片仮名の文字の形に注意しながら丁寧に書くこと。 教科別の指導 生活単元学習	指導要領解説:P96
	(エ)読み聞かせなどに親しみ、いろいろな絵本や図鑑があることを知ること。 教科別の指導 日常生活の指導 生活単元学習	指導要領解説:P96
思考力・判断力・表現力等	A 聞くこと・話すこと	
	エ 挨拶や電話の受け答えなど、決まった言い方を使うこと。	指導要領解説:P97
	オ 相手に伝わるよう、発音や声の大きさに気を付けること。	指導要領解説:P97 例)話した相手に感想をもらう 「つたわっているかな」
	カ 相手の話に関心をもち、自分の思いや考えを相手に伝えたり、相手の思いや考えを受け止めたりすること。	指導要領解説:P97
	B 書くこと	
	ウ 見聞きしたり、経験したりしたことについて、簡単な語句や短い文を書くこと。	指導要領解説:P98 例)書いて伝える、書いて残すと 思い返すことができる良さを感じる
	エ 書いた語句や文を読み、間違いを正すこと。	指導要領解説:P98 例)事柄の順序、接続、長音、促音等
	オ 文などに対して感じたことを伝えること。	指導要領解説:P98 例)質問、感想を述べる
	C 読むこと	
	イ 絵本や易しい読み物などを読み、時間的な順序など内容の大体を捉えること。	小1上:P50~とんこととん 小1上:P84~おおきなかぶ 指導要領解説:P99
エ 登場人物になったつもりで、音読したり演じたりすること。	指導要領解説:P99 例)自分の経験と結び付けて想像を広げる	

国語に関しては、知識・技能で、その取り扱いを示しているが、それに対応する思考力・判断力・表現力等を選択して、資質・能力がバランス良く育むことができるようにする。